

平成 30 年 病院経営実態調査

(1) 6 月中の 1 病院当たり入院患者数

病院総数で見ると、6 月中の 1 病院当たり入院患者数は、7,322 人（前年 6 月 7,531 人）となっており、前年に比べて 1 病院 1 カ月当たり 209 人の減少である。これを年次別にみると図 1 下の折れ線グラフのようになっている。

(2) 6 月中の 1 病院当たり外来患者数

病院総数で見ると、6 月中の 1 病院当たり外来患者数は、11,337 人（前年 6 月 12,266 人）となっており、前年に比べて 1 病院 1 カ月当たり 929 人の減少である。これを年次別にみると図 1 上の折れ線グラフのようになっている。

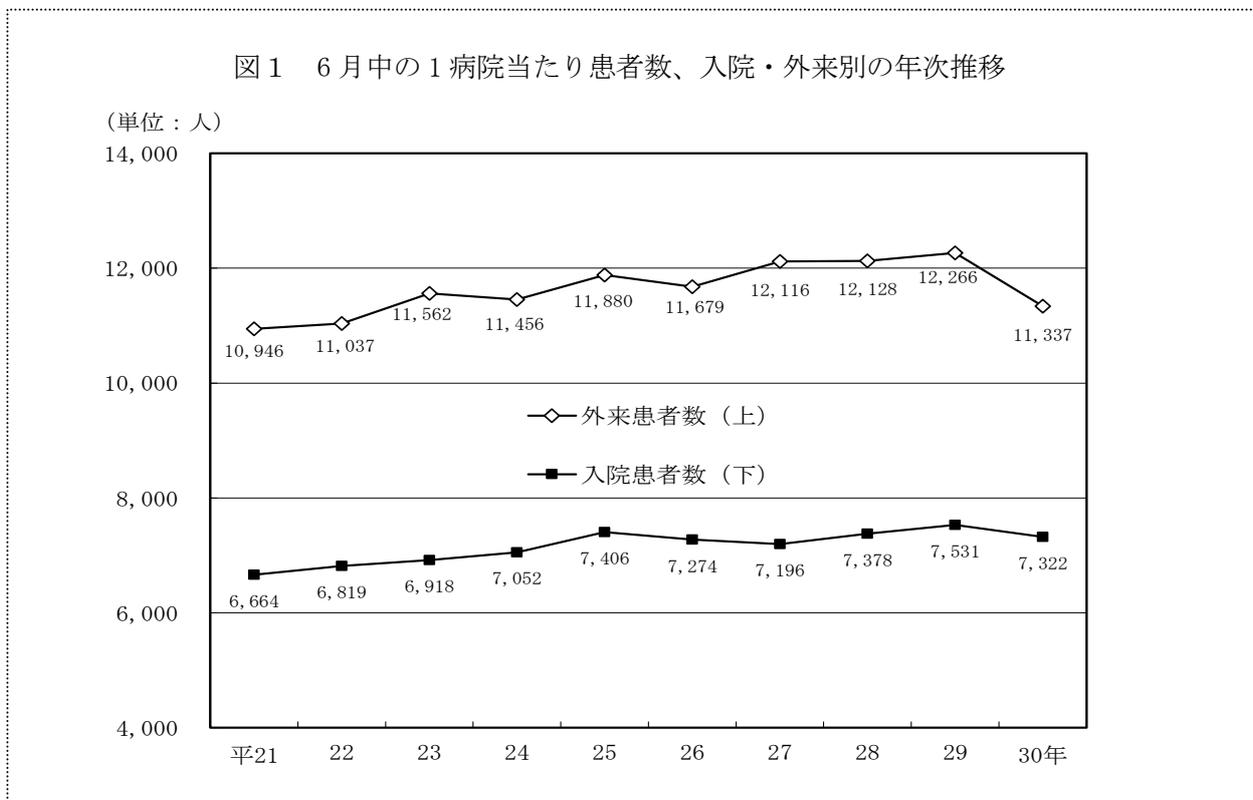


表 1 6 月中の 1 病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模 年次	総数	総数	一般病 院								精神科 病院	
			20 ~ 99 床	100 ~ 199 床	200 ~ 299 床	300 ~ 399 床	400 ~ 499 床	500 ~ 599 床	600 ~ 699 床	700 床 ~		
入 院	平成 26	7,274	7,309	1,534	3,440	5,456	7,471	10,220	13,069	15,891	19,990	6,549
	27	7,196	7,258	1,450	3,465	5,396	7,755	10,290	13,253	15,854	20,028	5,781
	28	7,378	7,437	1,391	3,430	5,538	7,625	10,484	13,118	16,111	20,149	6,320
	29	7,531	7,601	1,437	3,506	5,612	7,803	10,336	13,244	15,679	20,151	5,852
	30	7,322	7,345	1,514	3,552	5,707	7,702	10,625	13,078	15,795	20,987	6,849
外 来	平成 26	11,679	12,119	2,948	5,881	8,523	12,520	17,421	20,994	24,908	34,107	2,671
	27	12,116	12,526	2,944	5,941	9,004	13,132	17,946	22,448	27,343	36,386	2,775
	28	12,128	12,605	2,801	5,768	8,766	13,093	17,507	22,402	26,325	36,942	2,769
	29	12,266	12,661	2,652	5,926	9,059	12,574	17,188	22,942	25,417	34,762	2,724
	30	11,337	11,729	2,972	5,577	8,777	12,120	16,869	21,303	25,170	34,209	3,018

(3) 100床当たり収支金額

6月中の総費用は211,176千円（前年6月比・伸び率0.1%増）、医業費用は207,190千円（前年6月比・伸び率0.2%増）となっている。また、医業費用のうち給与費は107,926千円（前年6月比・伸び率0.6%増）、材料費は52,568千円（前年6月比・伸び率0.2%減）、経費は30,477千円（前年6月比・伸び率1.1%減）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は31,075千円（前年6月比・伸び率0.6%増）となっており、経費のうち委託費は16,070千円（前年6月比・伸び率0.5%増）となっている。

6月中の総収益は198,367千円（前年6月比・伸び率0.3%減）、医業収益は194,097千円（前年6月比・伸び率0.3%減）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は129,637千円（前年6月比・伸び率0.3%増）、外来収入は57,783千円（前年6月比・伸び率1.7%減）となっている。

100床当たり収支金額を科目・年次別にみると表2のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図2、3のようになっている。

表2 100床当たり収支金額、科目・年次別

（金額単位：千円）

科 目	平成26年6月	平成27年6月	平成28年6月	平成29年6月	平成30年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	190,510	208,286	206,501	210,950	211,176
I 医業費用	185,914	194,457	201,708	206,751	207,190
1. 給 与 費	96,946	100,317	104,156	107,251	107,926
2. 材 料 費	45,609	49,036	52,019	52,658	52,568
うち薬品費	27,151	28,925	30,595	30,903	31,075
3. 経 費	28,586	29,628	29,496	30,805	30,477
うち委託費	14,308	15,164	15,497	15,990	16,070
4. 減価償却費	12,138	12,999	13,646	13,613	13,931
5. 資産減耗損	444	425	491	400	323
6. 研究・研修費	874	1,007	972	1,056	955
7. 本部費分担金等	1,318	1,062	928	968	1,010
II 医業外費用	3,293	3,720	3,262	3,025	2,865
III 特別損失	1,303	10,090	1,531	1,174	1,121
	【 収 益 】				
総 収 益	176,376	189,532	194,139	198,961	198,367
I 医業収益	172,369	184,559	189,383	194,735	194,097
1. 入院収入	115,668	122,137	125,838	129,191	129,637
2. 室料差額収入	2,028	2,272	2,246	2,254	2,306
3. 外来収入	50,576	55,361	57,089	58,776	57,783
4. 公衆衛生活動収入	1,340	1,541	1,550	1,761	1,555
5. 医療相談収入	1,985	2,252	2,133	2,432	2,277
6. その他の医業収入	772	997	527	322	503
II 医業外収益	3,306	3,442	3,486	3,467	3,688
III 特別利益	701	1,532	1,269	759	582
総収益－総費用	△ 14,134	△ 18,754	△ 12,362	△ 11,989	△ 12,809
医業収益－医業費用	△ 13,545	△ 9,916	△ 12,325	△ 12,016	△ 13,093
総費用／総収益×100	108.0	109.9	106.4	106.0	106.5
医業費用／医業収益×100	107.9	105.4	106.5	106.2	106.7
病 院 数	645	643	638	629	644
平 均 病 床 数	314	308	315	320	310

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

(単位：千円)

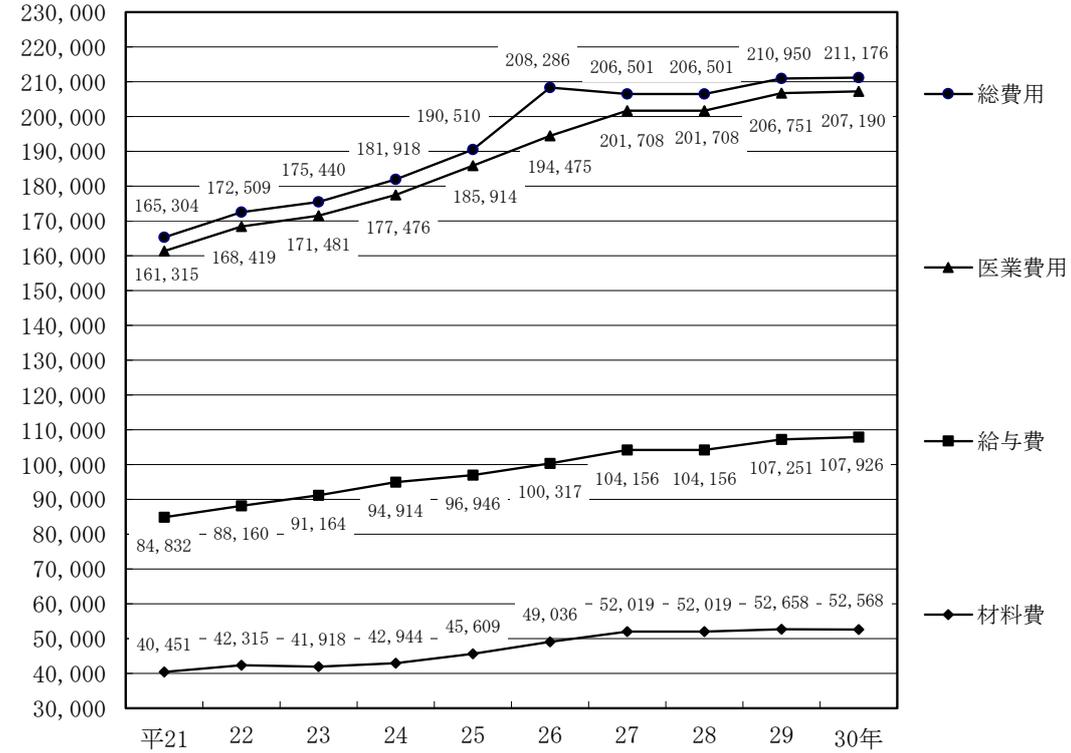
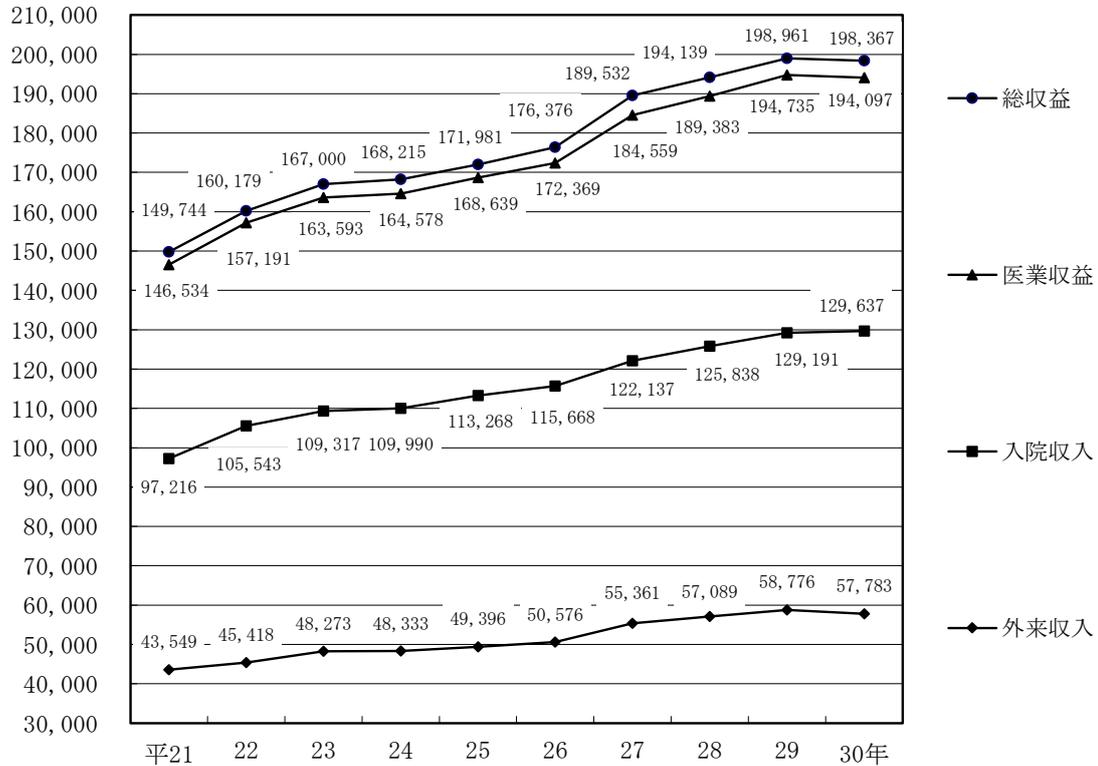


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移

(単位：千円)



(4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 108.8 (前年 6 月 108.3) で、前年に比して費用の割合が増加している。総費用のうち給与費が 55.6 (前年 6 月 55.1) と 5 割以上を占め、材料費は 27.1 (前年 6 月 27.0) であり、そのうち薬品費は 16.0 (前年 6 月 15.9)、経費は 15.7 (前年 6 月 15.8)、そのうち委託費は 8.3 (前年 6 月 8.2) となっている。

また、総収益は 102.2 (前年 6 月 102.2) となっているのに対して、入院収入は 66.8 (前年 6 月 66.3)、外来収入は 29.8 (前年 6 月 30.2) となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

科 目	平成 26 年 6 月	平成 27 年 6 月	平成 28 年 6 月	平成 29 年 6 月	平成 30 年 6 月
総 費 用	110.5	112.9	109.0	108.3	108.8
医業費用	107.9	105.4	106.5	106.2	106.7
うち給与費	56.2	54.4	55.0	55.1	55.6
うち材料費	26.5	26.6	27.5	27.0	27.1
うち薬品費	15.8	15.7	16.2	15.9	16.0
うち経費	16.6	16.1	15.6	15.8	15.7
うち委託費	8.3	8.2	8.2	8.2	8.3
医業外費用	1.9	2.0	1.7	1.6	1.5
特別損失	0.8	5.5	0.8	0.6	0.6
総 収 益	102.3	102.7	102.5	102.2	102.2
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	67.1	66.2	66.4	66.3	66.8
うち外来収入	29.3	30.0	30.1	30.2	29.8
医業外収益	1.9	1.9	1.8	1.8	1.9
特別利益	0.4	0.8	0.7	0.4	0.3

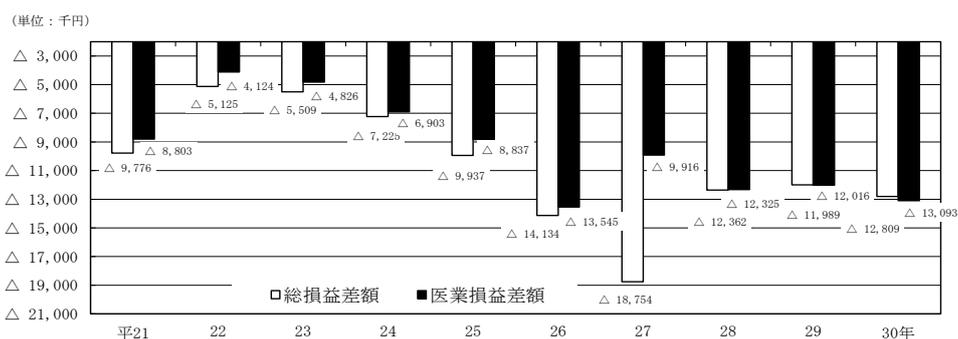
(5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 211,176 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.1%増) であるのに対して、総収益は 198,367 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.3%減) となっており、総収益から総費用を差し引くと△12,809 千円 (前年 6 月△11,989 千円) の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、106.5% (前年 6 月 106.0%) になっている。

医業費用は 207,190 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.2%増) であるのに対して、医業収益は 194,097 千円 (前年 6 月比・伸び率 0.3%減) となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△13,093 千円 (前年 6 月△12,016 千円) の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、106.7% (前年 6 月 106.2%) になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用+医業外費用+特別損失であるが、総収益は、医業収益+医業外収益+特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等を控除して集計している。

図 4 100 床当たり総損益差額、医業損益差額別の年次推移

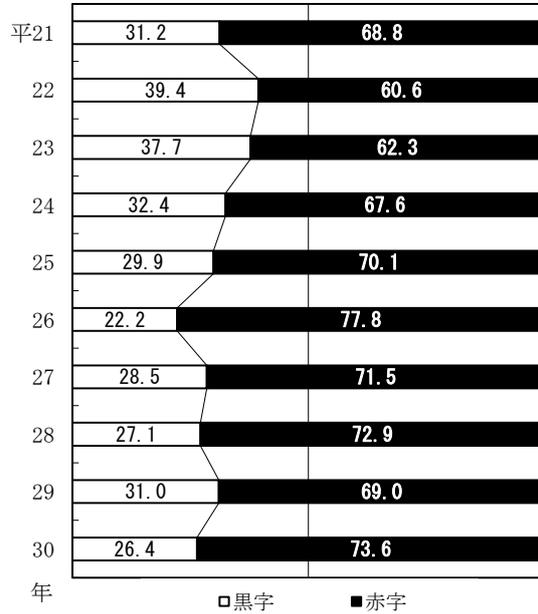


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 644 院のうち 26.4% (170 病院) の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 73.6% (474 病院) であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 318 病院のうち 9.7% (31 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 90.3% (287 病院) であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では、191 病院のうち 36.1% (69 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 63.9% (122 病院) であり、私的病院では、135 病院のうち 51.9% (70 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 48.1% (65 病院) であった。

図 5 6月1日分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合 (%) 年次推移



(7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 424 千円であり、職種別にみると、医師 1,071 千円、看護師 357 千円、准看護師 320 千円、看護業務補助者 211 千円、薬剤師 381 千円、その他の医療技術員 336 千円、事務職員 303 千円、技能労務員 254 千円となっている。